

「じじろ」10 Kの真実 その八

Kは「私」を恨んで死んだのか？「もつと早く」とはいつなのか？

Kが「もつと早く」と遺書で書いた時期は、左の表にある三つの時期のどれかだと想定できる。それぞれの時期だったとすると、「人生」・「第一信条」・「恋愛」・「恨み」はどうだったか。左の判断基準をもとに xを記しなさい。

【判断基準】

- 「人生」……自分の人生を肯定した()か、否定した(x)か。
 「第一信条」……第一信条を貫こうとした()か、第一信条を捨てた(x)か。
 「恋愛」……お嬢さんのことを好きなままだった()か、恋愛感情はなかった(x)か。
 「恨み」……「私」を恨んで死んだ()か、恨んではいなかった(x)か。

時 期	理 由	人 生	第 一 信 条	恋 愛	恨 み
覚悟を決めたとき 《約半月前》	「私」とお嬢さんの結婚 なんか知りたくなかった。				
自白したとき(お嬢さんのことを好きな自分に気づいたとき。 《約一〜二ヶ月前》	自分の第一信条を曲げたくなかった。(第一信条を守りたかった。)				
お嬢さんに会う前(恋愛感情を持つ以前・第一信条のために突き進んでいたとき)《約二年前》	第一信条は無意味だった。				

右の資料をもとに論文を作りなさい。 締め切り…… 月 日 午後五時

Kが「もつと早く」と遺書に書いた時期は、《表の時期から一つ選んで入れる》であり、「私」を(恨んでいた・恨んでいなかった)。次の三点の理由からそういえる。一点目は……《以降はナンバリングとラベリングを使い、全体で四段落の文章とすること。》